韓国で豚コレラが発生しました!

◆韓国で3年ぶりに本病が発生しました。
「韓国最終発生:平成25年11月28日)
韓国では全国的にワクチンを実施していますが発生地の済州島はワクチンを接種していませんでした。

日本における豚コレラ対策

平成4年の最終発生以降、豚コレラワクチンの徹底接種を実施し、平成19年4月に清浄化を達成しました。 現在は清浄国として、ワクチンには頼らず水際防疫(空海港の消毒・検疫)の徹底を実施しています。



豚コレラ:豚にのみ感染する急性ウイルス性感染症で、高熱、皮膚の発赤、 食欲不振、歩行困難、削痩が主な症状

ウイルス侵入防止対策の点検と消毒の徹底を!

踏み込み消毒槽の設置

- 畜舎の出入口に消毒槽設置
- ・踏み込み消毒槽は汚れたら交換。汚れが少なくても1週間で交換願います。

畜舎周辺の消毒

- ・畜舎周囲、通路、農場外縁部(2m幅) や飼料タンク周辺、外来者の駐車場等。
- ・消石灰(0.5~1kg/m)を地面がムラなく白くなる程度に散布。

農場への人・車両の出入は最小限に

・車両の入出場時は、農場の車を含め農場外部で しっかりと消毒。

家畜の健康観察

・突然の発熱やよだれ等の特定症状を発見 したら、すぐに家畜保健衛生所に連絡。

★ 処理済飼料を給与する場合は、70°Cでは30分以上 80°Cでは3分以上 加熱するようにしてください。

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2 TEL 0773-25-1860 FAX 0773-25-1861 (休日・夜間は転送されます)